

名前 _____

1) 日本の病院で手術をおこなう医者は、手術前に、独特の方法で長い時間をかけて手を洗い、その上にグローブをはめるのがふつうである。また注射を打つ際には、アルコール綿で患者の皮膚をふく。A さんの研究によれば、グローブをはめる前の手の洗い方には必ずしも衛生的根拠がないこと、アルコール綿による皮膚の消毒は、かならずしも皮膚面を殺菌する効果がないことが明らかになった。A さんは、日本の医師たちに、長い時間をかけた手洗いやアルコール綿消毒をやめるようにいうべきだろうか。「文化相対主義」の授業を思い出しながら考えてみよう。

2) コンピューターエンジニアの山本さん (男性・41 歳) は、半年以上前から喉に違和感を覚えていた。自分の生活を振り返ってよくよく考えた結果、自分が咽頭がんであると考えた。学部生の頃、彼は一日二箱タバコを吸っていたし、彼の祖母はがんで亡くなっていたからである。山本さんは思い切って内科病院に行った。ところが、MRI でもレントゲン検査でも、咽頭がんはおろか、身体全身にがんの兆候すら一切見られなかった。山本さんは工学博士号を取得しており、MRI やレントゲン機器には数万分の 1 の確立で、がんが検知されないことを調べ上げていた。検査結果に納得しない山本さんのために、内科病院は、3 度の検査をくり返した。山本さんは、「自分はがんであるはずなのだから、手を尽くして、自分の身体の中にあるがんの兆候を探し出してほしい」と医師に訴えつつづけていたからである。3 度目の検査結果を伝える際、検査結果紙とともに、医師は精神科への推薦状を山本さんに手渡した。山本さんと医師の関係を、身体観、「病い、疾病、病気」の概念の 2 つの観点から説明してみよう。

3) あなたは、面接で以下の質問を受けました。「概念」を参照しながら答えてみましょう。

- ・ 国家が家族計画に介入する正当性はどこにあるのか? (一人っ子政策など)
- ・ 中国では男性が 3000 万人多いが、彼らは国に何らかの政策を訴える権利はあるのか?
- ・ 地域生態系の保全という大義名分で、外来からの動物を駆除してもよいのか
- ・ 外来からの動物 (タイワンザルなど、ニホンザルと種は同じ) は駆除してもよいのに、なぜ移民は ok なのか
- ・ 労働の対価として貨幣ももらってもよいというのであれば、なぜ売春はだめなのか
- ・ 熟女や美熟女、悪女、美魔女という概念があるのに、なぜ男はそういう言葉がすくないのか
- ・ 女性専用車両があるのになぜ男性専用車両はないのか